



橋論叢 第十三卷 自第一號 至第六號 總目次

牧野英一先生肖像 口 繪 三 卷頭

論 說

統制の程度について.....	山田雄三	一號	一頁	通頁
計畫經濟と商.....	深見義一	一	一六	一六
經營の具體的把握に関する一考察.....	藻利重隆	一	三三	三三
戦争と組織労働.....	山中篤太郎	二	一	一六
生産力概念の二つの型と戦時生産力の性格.....	高橋泰藏	二	二六	二四
經濟指導者に関する一考察.....	上田辰之助	三	一	一七
生きた法生きた法學.....	米谷隆三	三	三三	一八
牧野博士の著述.....	常盤敏太	三	三三	一九
解釋の創造性.....	吾妻光俊	三	三三	三三
地方制度改革の動向.....	田上穰治	三	三三	三三
牧野博士と國際法.....	大平善梧	三	三三	三三
中支物價の性格.....	山口茂	四	一	三三

目 次

2

國民的標準生計費の觀念	杉本榮一	四四	二七〇
英印型爲替本位制の性格	鬼頭仁三郎	四七	二八三
女子挺身隊に寄する言葉	内藤 濯	五一	三三一
清教徒と歴史	西川 正身	五七	三三七
統制下の金利	中山伊知郎	六一	三六七
アリストテレスの自由意志への序説	藤井義夫	六七	三四三
學界展望			
計畫價格論の展開	古川 榮一	一五	三九
米國における會計原則統一運動	岩 田 巖	二四	一三三
法幣の敵性と圓域	村 松 祐次	四四	一三三
支那文學	工 藤 算	五三	一三三
段階理論と體制理論	高 島 善哉	六三	一四七
書 評			
船田亨二著『法律思想史』	吾妻光俊	一八	一〇
杉本榮一著『統制經濟の原理』	服部一馬	二六	一五〇
大平教授著『支那の航行權問題』	英 修 道	四〇	一三六
山口茂編『國家實力の問題』	酒井正三郎	五五	一六三
一橋論叢第十三卷總目次		六	附録